

# 環 境 方 針

日本ファイリング株式会社は、保管システムの専門メーカーとして、保管設備機器並びにその運用システムの開発に積極的に取り組み、広く社会に貢献する事を「経営理念」とする。更に環境問題への対応を重要課題と認識し、環境の調和に配慮した事業活動を推進することに努める。

特にその生産に携わる茨城工場は、製品開発・生産活動における素材の選定・使用時の環境負荷・リサイクル化等に対し、技術的・経済的に可能な限りの環境保全適合製品の提供に創意工夫を凝らすものとする。

又、環境方針を達成するための著しい環境影響が生じる環境側面を中心に、「環境目的」「環境目標」を設定し、継続的な環境負荷の低減を図るために、以下の行動指針を定め活動を実施する。

1. 事業活動に係わる環境側面を的確に捉え、環境汚染の予防に努めるとともに J I S Q 1 4 0 0 1 : 2 0 1 5 ( I S O 1 4 0 0 1 : 2 0 1 5 ) に準拠した環境マネジメントシステムを推進し、継続的に改善を図る。
2. 環境に関連する法規制・条例・協定等を遵守する。
3. 産業廃棄物の減量化、適正処理、リサイクル化を推進する。
4. 電力や水等のエネルギーを有効に利用し、省エネルギー・省資源に積極的に努める。
5. 廃油・廃液・その他の環境汚染物質の漏洩を防止し、汚染の予防に努めると同時に使用量の削減を図る。
6. 上記を実施するために、環境目的及び目標を設定し、確実に実施した上で定期的又は、状況の変化に応じて見直しを行う。
7. 環境教育、啓発活動を通じて従業員（構成員を含む）に環境方針を周知し意識向上を図ると共に、関連する取引先にも伝達し理解と協力を求める。

2018年 1月 18日

日本ファイリング株式会社  
代表取締役社長

田嶋 讓太郎